すいたしみんかいぎ
バリアフリー吹田市民会議
こうえん せいび しよう
公園に整備するトイレの仕様について

すいたしな い こうえん せいび ひようじゆんてき せつび しよう しよう
吹田市内の公園に整備するトイレの標準的な設備や仕様について、障
ふくし かんてん いけんちようしゆ
が福祉の観点から意見聴取するものです。

じぎようがいよう
1 事業概要

すいたし げんざい かしよ としこうえんとう かしよ こうえん せつち
吹田市では、現在51箇所の都市公園等に58箇所の公園トイレを設置してい
ますが、このうちやく わり せつちご ねんいじよう けいか ろうきゆうか
約2割のトイレが設置後30年以上が経過しており、老朽化や
たいおう かだい
バリアフリーへの対応が課題となっています。

こうえん しつ れいわ ねん がつ こうえんべんじよきほんけいかく さくてい
そこで、公園みどり室では、令和3年3月に公園便所基本計画を策定し、
しんせつ こうしん けいかくてき そうき すす べんじよ ひようじゆんしよう
トイレの新設や更新を計画的かつ早期に進めるため、便所の標準仕様を
せつてい
設定しました。

こんご ろうきゆうか こうしん さい ひようじゆんしよう せいび
今後、老朽化したトイレの更新の際は、この標準仕様のトイレを整備する
よてい
予定としております。

2 公園トイレの整備の概要(別紙「千里山東公園整備計画図」参照)

標準仕様のトイレの概要について、令和7年度に整備予定の千里山東公園をモデルとして、標準的な整備計画図をお示ししております。

千里山東公園は、吹田市の中部に位置し、阪急千里線千里山駅に程近い上の川沿いに位置する街区公園です。

現在設置されているトイレは、平成15年に整備されたものですが、バリアフリートイレの設置されていないタイプとなっております。(写真)

もともと元々あるトイレの更新になりますので、水道や排水等は既設の設備を利用できるため、位置は変えずに同じ位置での整備となります。

3 公園トイレの整備の詳細

トイレの標準仕様の設定に当たっては、建築物のバリアフリー基準を定めた「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」、
「大阪府福祉のまちづくり条例ガイドライン」を準拠し、トイレの構造や設備を設定しています。

また、都市公園でのバリアフリーの基準を定めた「都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン」を基に公園の出入り口からトイレへのバリアフリールートが確保できるよう整備します。

・トイレ本体(別紙「公園トイレ標準図」参照)

トイレの形状は、バリアフリートイレを中心に女子トイレ(洋式便器)と男子トイレ(小便器)を整備します。

バリアフリートイレについては、出入り口には誘導ブロックとトイレ内の配置を示した触知板、ピクトサインを設置します。出入り口の間口の幅は1.0 m以上、回転半径は有効1.5 m以上を確保しています。

設備としては、オストメイト、洋式便器の両側と洗面台に手すり、衣服を掛けるフック等を設置しています。

・園路整備(トイレ～公園出入り口)

トイレから公園出入り口までの園路はアスファルト舗装で、段差無くトイレにアクセス出来るように整備します。

園路の幅は1.2 m以上、勾配は1/12(8%)以下とします。

出入り口付近には触知案内板、案内板への誘導ブロックを設置し、車止めの間隔は1.2 m以上を確保します。

触知案内板には、都市公園のバリアフリーガイドラインで定められた特定

公園施設、本公園では、主なバリアフリーの園路、休憩所、便所、水飲場

などを表示します。(イメージ写真)

4 今後のスケジュール

本公園のトイレ整備は、令和7年度の工事完了を予定しております。

また、今後バリアフリーに対応していない市内の公園トイレについて、年に2

～3公園のトイレを更新する予定としています。

てんがしりょう 添付資料

せんりやまひがしこうえんせいびけいかくず
・千里山東公園整備計画図

こうえん ひょうじゆんず
・公園トイレ標準図

しゃしん
・イメージ写真